

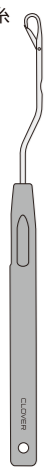
RUG MAKER

ラグメーカー

■ 内容：ラッチフック針 1本、ヤーンゲージ 2枚

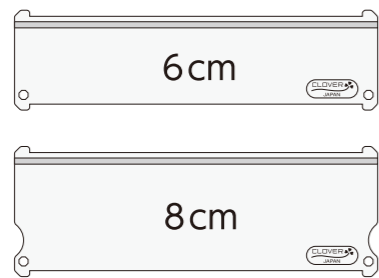
▼ ラッチフック針

メッシュに毛糸を結びつける時に使います。



▼ ヤーンゲージ (2枚)

毛糸を同じ長さにカットするのに便利なゲージです。約6cm、8cm、10cmにカットできます。



上記のゲージ2枚を組み合わせると10cmのゲージになります。

■ 用意するもの
毛糸、輪ゴム、はさみ、ぬい針、手縫い糸、58-613「ラグ用メッシュ」(別売)

▼ 毛糸対応表

毛糸を使った作品を制作する場合の目安です。実際は、糸の撚りや素材によってボリュームがそれぞれ異なるので、試しながら決定してください。基本的に太い毛糸は1本で、細い毛糸は2〜5本合わせて使います。

毛糸ラベルに表記の使用棒針	メッシュ1マスに結ぶ毛糸の本数	毛糸ラベルに表記の使用棒針	メッシュ1マスに結ぶ毛糸の本数
棒針13号	1本取	棒針6号	2本取
棒針12号	1本取	棒針5号	2本取
棒針11号	1本取	棒針4号	3本取
棒針10号	1本取	棒針3号	3〜4本取
棒針9号	1〜2本取	棒針2号	4〜5本取
棒針8号	1〜2本取	棒針1号	4〜5本取
棒針7号	2本取		

※対応表はあくまで目安です

数本合わせて使う場合は、同じ毛糸を合わせて単色で使用するを基本として載せていますが、毛糸の種類や毛糸の色をミックスすることで、作品のイメージが変わる楽しみがあります。

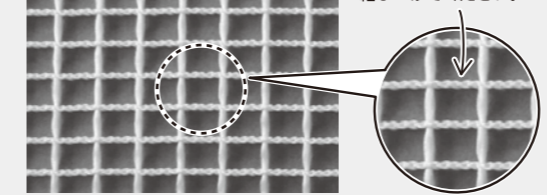
ラッチフック針の使い方

※使い方説明書では1本取で説明しています。

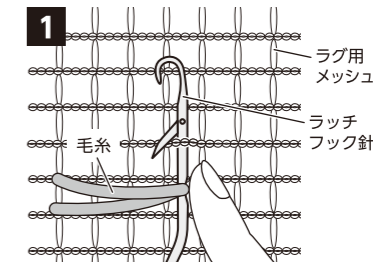
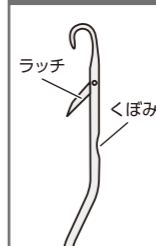
58-613「ラグ用メッシュ」(別売)に毛糸を結ぶ際の注意

▼58-613「ラグ用メッシュ」(別売)

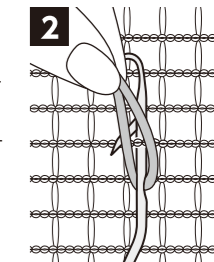
毛糸は、メッシュ編みの方に結びつけてください。



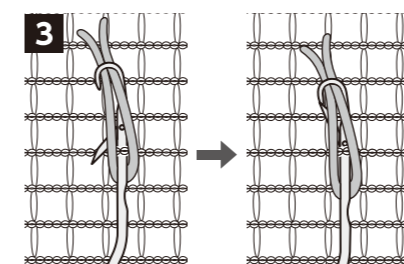
ラッチフック針の針部名称



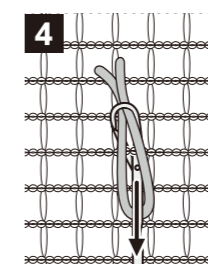
ラッチフック針のくぼみに半分折り折った毛糸をかけ、ラッチフック針の先端をメッシュの下から通します。



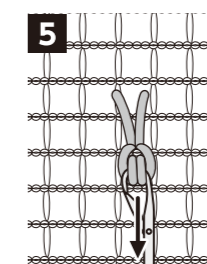
毛糸をラッチフック針にかけます。



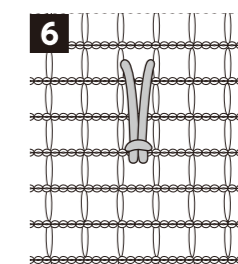
ラッチフック針を少し下方方向に引きながら、針の先端とラッチの間に毛糸をはさみます。



ラッチフック針をさらに下方方向に真っすぐに引きます。



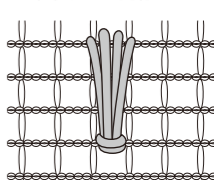
ゆっくり引いていくと、毛糸がメッシュの裏側に通ります。



毛糸を軽く引き、長さや形を整えます。この作業を繰り返して作品をつくります。

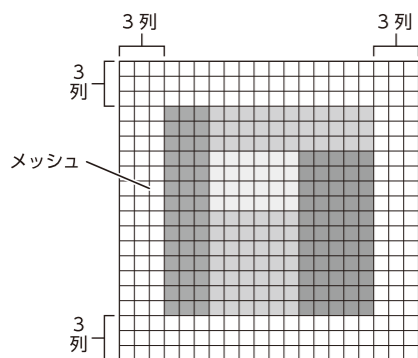
2本取の場合

1でラッチフック針のくぼみに毛糸をかける際に、毛糸を2本合わせて半分折り折ってかけます。3本取以上も同様です。



作品を制作する前に...

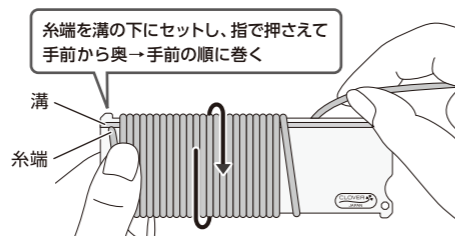
作品をつくる時、ラグ用メッシュはデザインの周りを3列ずつ空けて制作してください。最後に裏側に倒して処理します。(「メッシュ端の処理の仕方」を参照)



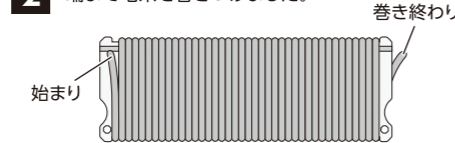
ヤーンゲージの使い方

※使い方説明書ではヤーンゲージ8cmで説明しています。

1 毛糸をきつく引っ張らないように注意しながら、ヤーンゲージに図のように巻きつけます。

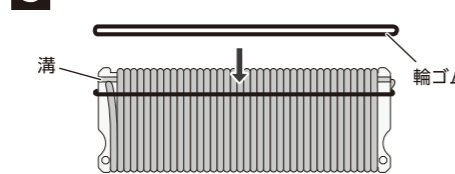


2 端まで毛糸を巻きつけました。

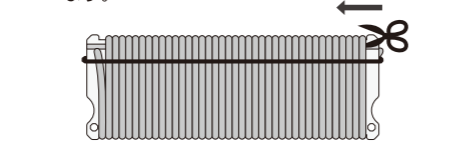


★イラストは均等に毛糸を巻いていますが、実際は、左に寄せられるだけ寄せて、端から端までみっちり毛糸を巻くと、一度に多く毛糸がカットできます。

3 ヤーンゲージの溝の下に輪ゴムをかけます。

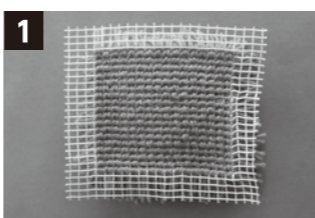


4 溝にはさみの先を入れて、毛糸をカットします。毛糸が切れたら、かけていた輪ゴムを外して使います。

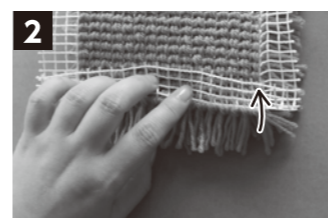


メッシュ端の処理の仕方

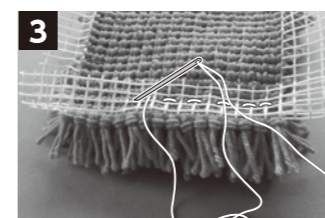
ぬい針と手縫い糸を使って、メッシュの端を処理していきます。



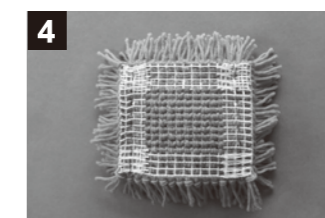
仕上がった作品を裏返します。



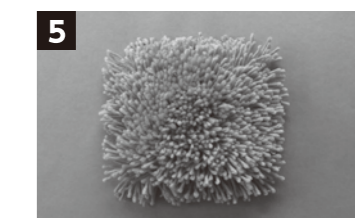
空けた3列のメッシュを内側に倒します。



メッシュと結び付けた毛糸をザクザクと縫いとめます。



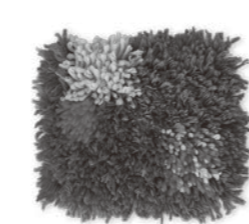
同じようにして全てのメッシュの端を縫いとめます。



できあがりです。

コースターのつくり方

できあがりサイズ：約13×11cm



ヤーンゲージ 8cm 使用

用意する材料

- 毛糸 (35〜40g 巻き・棒針表示で5〜7号表記の毛糸を使った一例)
 - 1...1玉
 - 2...1玉 (埋める量が少ないので、余り毛糸などでも代用可能)
 - 3...1玉 (埋める量が少ないので、余り毛糸などでも代用可能)
 - 4...2と3を合わせて使用

つくり方

- 図案を参考に、8cmにカットした毛糸をそれぞれ2本取でメッシュに結びつけます。
- 説明書の【メッシュ端の処理の仕方】を参考にメッシュの端を処理します。

タペストリーのつくり方

できあがりサイズ：約15×23cm (フリンジを含む)



用意する材料 ヤーンゲージ 6cm 使用

- 毛糸 (35〜40g 巻き・棒針表示で5〜7号表記の毛糸を使った一例)
 - 1...1玉
 - 2...1玉 (埋める量が少ないので、余り毛糸などでも代用可能)
 - 3...1玉 (埋める量が少ないので、余り毛糸などでも代用可能)

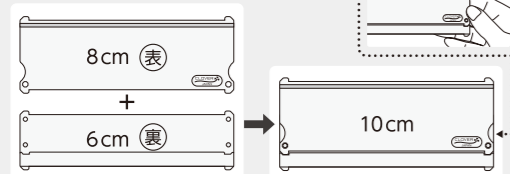
- 直径約1cm、長さ約18cmの棒 (ホームセンターなどでカットしてもらえます)
- 棒を吊るするための毛糸がタコ糸 (お好みの長さ)

つくり方

- 図案を参考に、6cmにカットした毛糸1と2を2本取でメッシュに結びつけます。
- 3の毛糸を30cmに40本カットし、2本取でメッシュに結びつけてフリンジをつくります。
 - ★毛糸が長いので、ラッチフック針で少し毛糸を引き出したあとは、手で引き抜くとスムーズに結びつけることができます。
- メッシュをカットし、説明書の【メッシュ端の処理の仕方】を参考に、メッシュの端を処理します。
 - ★メッシュをカットする際、斜めの部分は3cmほど残してラフにカットします。
- 作品の上部と棒を余った毛糸で結び、固定します。
- 吊るす用の毛糸を好みの長さにカットして棒の端に結んで完成です。

10cmの毛糸をカットしたい場合

8cmと6cmのヤーンゲージを組み合わせると、10cmのゲージになります。



★ヤーンゲージはクロバーのマークがある面が表です。

★くぼみに親指をかけた取り外ししやすいです。

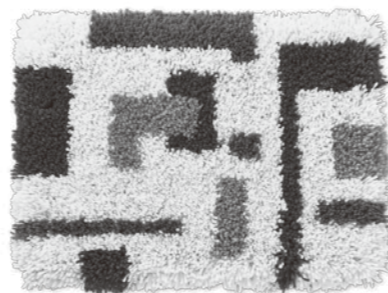
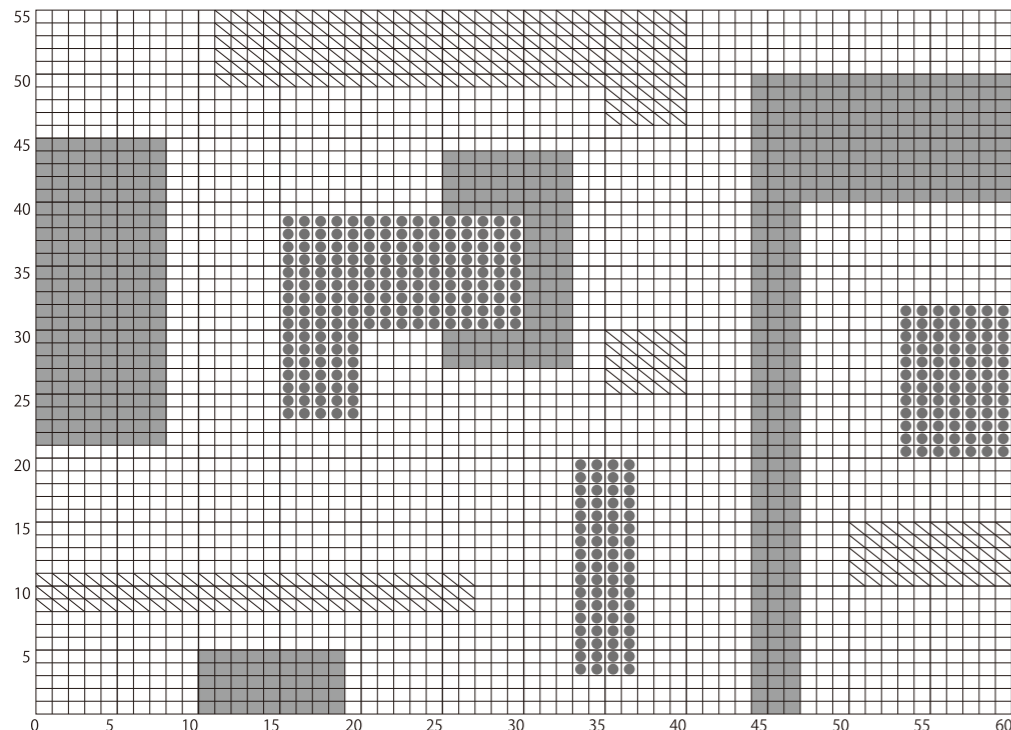
毛足の仕上げサイズの目安

ヤーンゲージのサイズ	6cm	8cm	10cm
毛足の仕上げサイズ	約2.5cm	約3.5cm	約4.5cm

ラグのつくり方

できあがりサイズ：約 41×29cm

図案



用意する材料 ヤーンゲージ 8cm 使用

・毛糸 (35~40g 巻き・棒針表示で 5~7号表記の毛糸を使った一例)

- 1...6玉
- 2...2玉
- 3...1玉
- ▨ 4...1玉

つくり方

- ① 図案を参考に、8cmにカットした毛糸をそれぞれ2本取でメッシュに結びつけます。
- ② 説明書の【メッシュ端の処理の仕方】を参考に、メッシュの端を処理します。

クッションカバーのつくり方

できあがりサイズ：約 30×30cm



ヤーンゲージ 6cm 使用

用意する材料

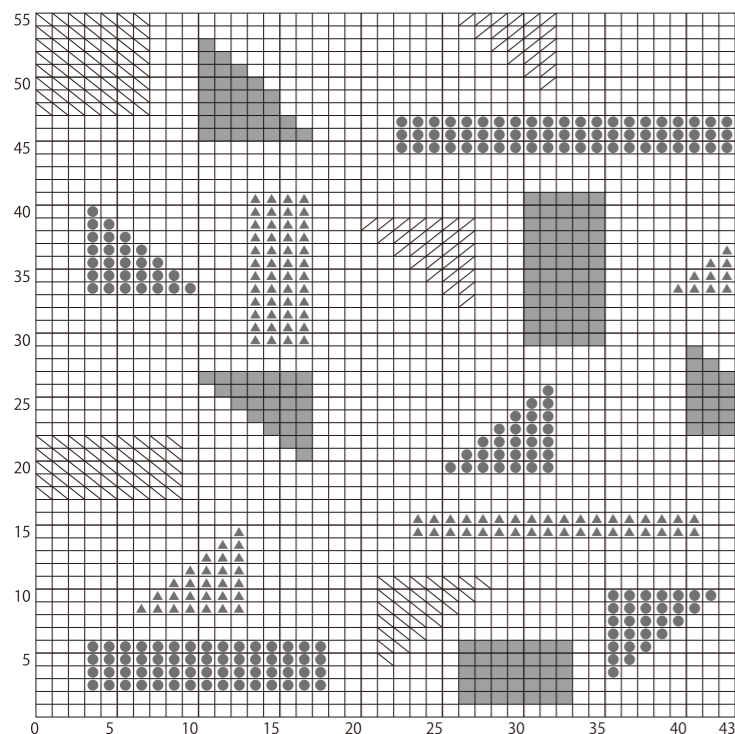
・毛糸 (35~40g 巻き・棒針表示で 5~7号表記の毛糸を使った一例)

- 1...4玉
- 2...1玉
- 3...1玉
- ▨ 4...1玉
- ▲ 5...1玉

つくり方

- ① 図案を参考に、6cmにカットした毛糸をそれぞれ2本取でメッシュに結びつけます。
- ② 説明書の【メッシュ端の処理の仕方】を参考に、メッシュの端を処理します。
- ③ 市販の30×30cmのクッションカバーを準備するか、無い場合は下記の【クッションカバーのつくり方】を参考にカバーをつくります。
- ④ 作品のメッシュの端をクッションカバーにかかりつけます。

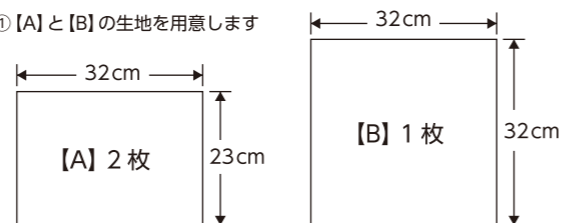
図案



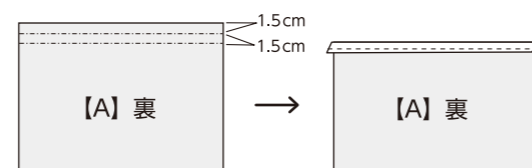
クッションカバーのつくり方

できあがりサイズ：約 30×30cm

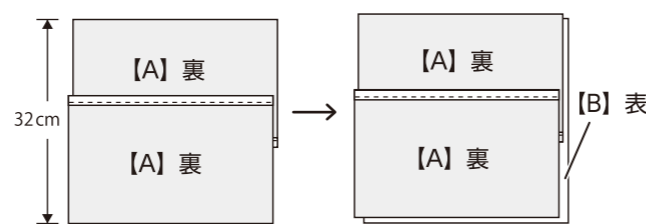
① [A]と[B]の生地を用意します



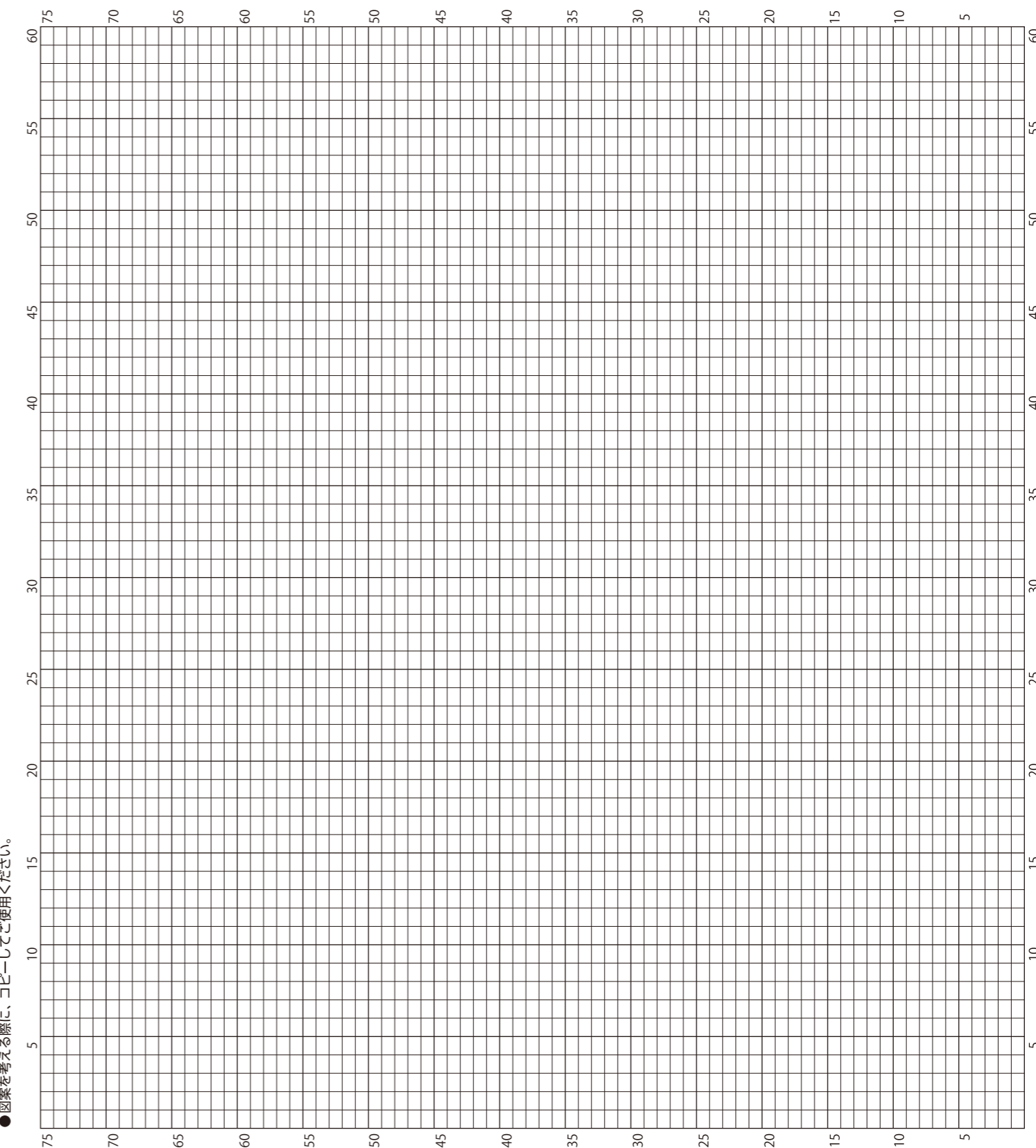
② [A]の生地を1.5cmの縫いしろで三つ折りにして縫います。2枚目も同様にします。



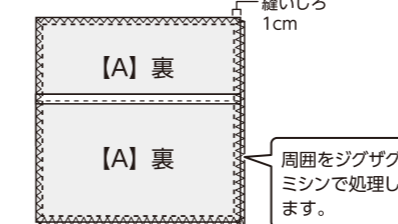
③ [A]の生地2枚を図のように、縦の長さが32cmになるように端を重ね合わせ、[B]の生地を表に向け、その上に重ねます。



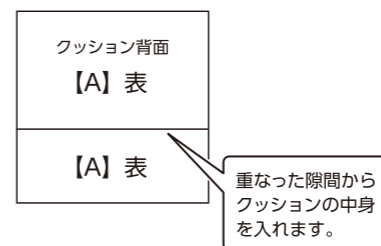
● 図案を考える際に、コピーしてご使用ください。



④ [A]と[B]の生地を縫いしろ1cmで縫い合わせ、周囲をジグザグミシンで処理します。



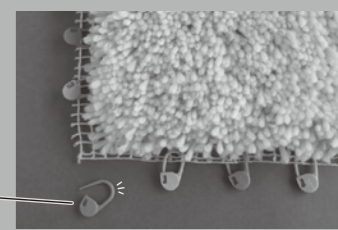
⑤ 生地を表に戻して、できあがりです。



Point

メッシュのマスを数えるときに、55-750「段数マーカ」(別売)があると便利です。

段数マーカ



⚠ ラッチフック針の針先は尖っていますので、取り扱いにご注意ください。

Ⓜ 本商品や使い方を説明書を無断で複製し配布することを禁じます。

© 2018 CLOVER

クローバー株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL.(06)6978-2277